

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			活動・支援内容により活動場所を選択できる広さがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			有資格者・経験者を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	3	車いす利用者が使いやすいようにしている。バリアフリー化はされていないが、介助することに対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		月一会議を行い、職員全員が業務目標を設定している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		アンケートを実施しその内容を受け止めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	1	ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	現在、第3者評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	2	研修検討委員会にて必要な研修を確認し、研修確保を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3		モニタリングを誕生日前の月に行い、6か月ごと状況を確認している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	1	法人内で標準化したアセスメントシートを使用支援を行う上で共通理解の上支援にあたっている。STとして、発達段階表や言語テストを用いて、大まかな発達の程度を見るようにしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		月ごとの活動を月初めに行い、その月に行うことを話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		現在の発達状況や利用者の希望も聞きながら固定化されないように支援を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		モニタリングで課題を確認しその支援の行える状況を確認している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		集団活動・個別支援それぞれ適宜行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			当日利用する利用者の様子や気になった様子などを話している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			終礼を行い、支援の中での気づきを話している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2		行動観察を記入し共通理解が必要なことは周知している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2		6か月ごとにモニタリング会議を行い支援の到達状況の確認を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	2		ガイドラインに基づき支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3		モニタリング会議で意見出し合い担当者会議には児童発達支援責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		情報共有・連絡調整は行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	2	現在医療ケアが必要な利用者がいないが取れる準備はしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	2	新規で利用がない場合引継ぎを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5	2	現在卒業した利用者はいないが、情報の提供する準備はできている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	2	法人内で研修を受けた職員の情報を共有し必要であれば社内にて共有している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3		子ども食堂など地域イベントの参加をして関わりを持っている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	1	参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2		送迎時、引き渡し時に状況を伝え、必要に応じて保護者と支援について話している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	2	希望があれば、行う準備はできている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3		新規契約時・見学时に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	4		子どもの悩みには随時対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	個人情報保護の観点から現在行っていないが職員を通して意見交換は行うことができている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		意見等をいただいた場合は、迅速かつ適切に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3		会報は発行していないが、イベントなどの情報は玄関にて掲示している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	2		写真の掲示についても保護者の確認を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2		保護者・利用者が理解できるように複雑な言葉にならない言葉で伝えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	2	個人情報保護の観点から地域住民を招待したイベントは行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2		職員に対しては教育を行っていたが、保護者に対しても今後は周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2		月に一回防災訓練を行い、6か月ごとに総合防災訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		虐待防止研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2		身体拘束を行う場合の条件などを確認し身体拘束があった場合にはその詳細を記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		現在アレルギーのある利用者がいないが今後契約した場合対応していく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	3		職員間での共有ができていないので共有を強化していく。

児童デイSESきた校